

ライフの学校新聞

Vol.4

2023年

夏
なつごう 号

夏のウェルカム! カフェ庭

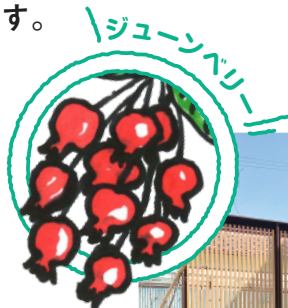
5月2日に霞目キャンパスにオープンした「ウェルカム! カフェ」。萩の風キャンパスにある「嫁入りの庭」にもたくさんの植物や果実がありますが、カフェのテラスに隣接する庭にも新しい果実やハーブが仲間入りしています。ジュンベリー、ブルーベリー、アーモンドそしてミント。ジュンベリーの花言葉は「穏やかな笑顔」、ブルーベリーの花言葉は「実りある人生」だそうです。みなさんが「穏やかな笑顔」で過ごせる空間となるようスタッフ一同がんばります。



アーモンドの花は、桜にとっても似ているそうです。春に花を咲かせ、夏には実が収穫できるアーモンド。アーモンドには「希望」という意味があるそうです。ウェルカム! カフェもみんなの希望になるような場所にしたいと思います。



ミント カフェの庭に植えたミントはデザートの抹茶のパンナコッタやチーズケーキなどのトッピングに使用しています。



庭を望むテラス



文: 立花ゆりえ・菅野知香

スタッフレシピ!

抹茶のパンナコッタ



管理栄養士のカフェスタッフが考案したメニュー。京都「辻喜」の良質な抹茶を使用し硬さと甘さにこだわった一品!

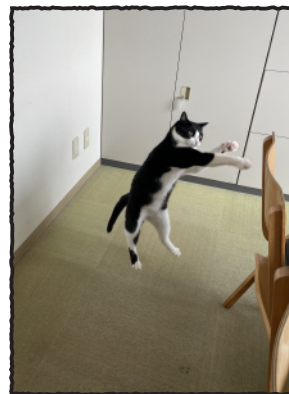
- ① 砂糖と牛乳を火にかける。
- ② 水でふやかしたゼラチンを①に加え、溶かす混ぜる。
- ③ こした抹茶に②を少し加え、練り混ぜる。
- ④ ③の抹茶を全て②に入れ、こし器でこす。
- ⑤ ④の抹茶牛乳に生クリームを加え、氷水をあてながらとろみがつくまで冷ます。その後、容器に移し4時間冷やす。
- ⑥ あんこと生クリーム、庭で育てたミントをトッピング。

文: 片山晴香
高橋香織

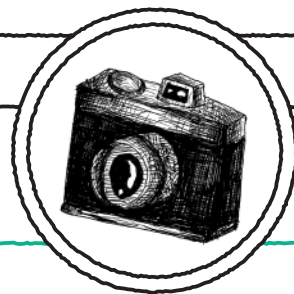


ふうたの日々

駄菓子屋にいる猫のふうたは、なでられるのが大好き。頭をなでると気持ちよさそうに目を細め、身体をすり寄せてきます。ふだんは温厚ですが、おもちゃで遊んでいるときは一変。おもちゃに飛びかかりネコパンチを繰り出す、やんちゃな一面も。ぜひみなさんもいろいろな表情のふうたに会いにきてください。



文: 青砥香織



さ どう み え こ いち まい
佐藤美恵子さんの一枚

夫婦で手を取り歩んだ連坊での日々



佐藤美恵子さん（左から3番目）が家族で温泉旅行に行ったときの写真。
左から長女、夫、美恵子さん、母、次女、父。

けっこん はぎ に まめ
結婚、おもてなしは煮豆

美恵子さんが群馬にある夫の実家に、初めてあいさつに行ったときのこと。その地域では米はつくっておらず、美恵子さんは煮豆でおもてなしされました。「何か（行事）があるっていうと煮豆なのね。おいしかったよ」と語ります。自宅の近くにも煮豆屋さんがあったようで「うずら豆が好きだね、ここ（萩の風）の食事でも煮豆が出るっちゃー、おいしいよね」と話します。大切な思い出の料理となっているようです。

ふう ふ に にんさんきやく
夫婦二人三脚で営んだ写真館

結婚後、夫が独立して仙台・愛宕橋に立ち上げた「佐藤写真工房」。美恵子さんも自宅のある同市の連坊から「毎日手伝いに行っていた」と語ります。夫が早朝に家を出たあと、家事をすませてから歩いて通っていました。

※ 佐藤美恵子さんのライフストーリーより抜粋。
全編は「ライフの学校図書館」で読むことができます。



聞き手：佐々木順子
文：福原舞

仕事に家事に育児。
多忙のなかでも
楽しい時間を
家族を支え、夫とともに
写真館を営んでいた美恵子さん。
「いま、まさに人生を謳歌している」と話す、
美恵子さんの人生とは？

「汽車もないっちゃね。あの頃は洋服って着なかったから、雨なんか降ると濡袴をまくって長靴履いて歩くんだよ。いやいや、大変だったね」と笑いながら話される美恵子さん。夫婦で支えあいながら営んだ写真館ですが「帰る頃には喧嘩だっちゃわ、どっちもお腹すいてイライラして。おとなしい人でもお腹がすくと駄目だっちゃ」と笑いながら話す美恵子さんから、夫と1日中一緒にいることの難しさだけでなく、相手を思いやるやさしさがにじんでいました。

いそが いきぬ
忙しい日々の息抜き

仕事に家事、育児と忙しい日々を過ごしていた美恵子さん。そんななかでも息抜きの時間ももっていたそうで、商店街の奥さん方と一緒に近くの集会所で歌の会に参加していました。またテレビが一般家庭にも普及されるようになった時代。上皇后美智子さまのご成婚（1959年）の頃にテレビを購入し、当時人気のドラマ『藍染かつら』を近所の人たちと集まって見ていたそうです。

佐藤美恵子さん

1924年2月7日生まれの99歳、若林区連坊育ち。20歳で夫と結婚。2人の娘に恵まれ、夫とともに佐藤写真工房を営む。娘の独立後は写真屋を閉め、下宿屋を営む。73歳で経験した夫との別れを乗り越え、現在に至る。

このまち インタビュー Vol.4

た なか そう みち

田中相道さん

ウェルカム! カフェ
シェフ

お店を開くにあたって「洋食」にしたのはどうしてですか?

日本でボジョレー・ヌーヴォーが解禁されて、フレンチやイタリアンの波が来たからそれに乗ったんだ。でも最初はお客さんが来なかった。田舎の人は「洋食」なんて知らないからさ。知らないもんは食べたくないだろう? だから流行は早すぎてもダメなんだ。でもな、食べると「うまい!」ってなんだよ。
お店は今年で42年目、二人の息子を育てたよ。下の息子はカウンターでカゴに入れて寝かせてた。小学生まではカウンターでご飯を食べさせて、お客さんみんなに可愛がってもらったから、あんな風になったんだな。蛙の子は蛙だな(笑)。

りょうり
料理のこだわりはありますか?

料理はとにかく味見だよ。ソースだってなんだって、味見して自分の納得したものをお客さんに出す。手順通りにつくったものを出すだけじゃダメなんだ。で、自分で納得したものを出して、お客さんが残したならそれは「好み」だから。味見でよく気をつけているのは「料理全体の味」と「塩つけ」。しょっぱ過ぎてもおいしさを感じないし、なさ過ぎても物足りないからさ。

このまちでお気に入りの場所はどこですか?

ウェルカム! カフェだな。どこが好きって? うまいところ(笑)。まだ霞目に来てからそんなに経ってないからわからないっていうのもあるんだけど、何にもないところがいいところだよな。毎朝出勤前には30分くらい散歩してるんだ。震災遺構の仙台市立荒浜小学校にも2回くらい行ったよ。

1953年秋田県仙北市出身。東京の専門学校で料理を学んだのち、1981年から秋田で洋食屋「田中屋」を営む(現在は予約制)。ウェルカム! カフェではメニュー開発を行い、それを管理栄養士がレシピ化している。呼び名は「そうさん」。趣味は山菜採りにギターなど多趣味。

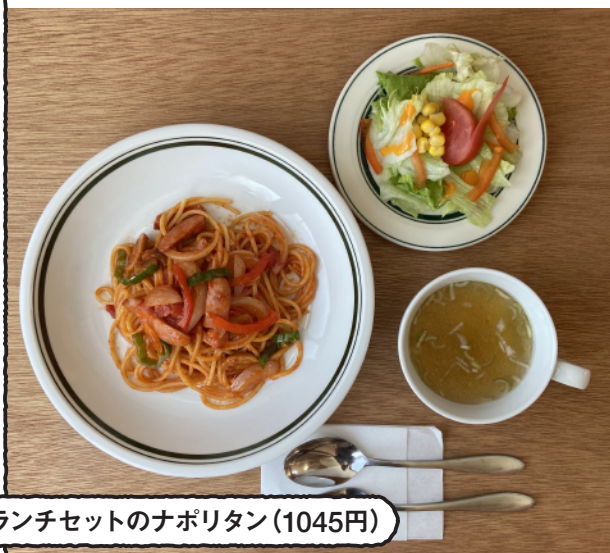


聞き手・文:
守安里沙
佐々木亜優美

ウェルカム! カフェメニュー



チーズケーキ(660円)



ランチセットのナポリタン(1045円)

ランチタイム(11:00~14:00)は、ナポリタンやオムライス、ピラフなど昔ながらの洋食をお楽しみいただけます。スイーツタイム(14:00~16:30)では、好きなドリンクと日替わりのデザートを選ぶことができます。ドリンクは、バリスタから指導を受けたスタッフによる果実味と香ばしい甘さのバランスが取れたコーヒーや農林水産大臣賞受賞の京都「辻喜」の抹茶、ほうじ和紅茶、煎茶など。

クリームソーダやフロートも人気! また、カフェの2階に住む技能実習生による「インドネシアフェア」や縁側でのイベントなども開催予定です。



文・写真:
守安里沙
勝美優



山ぶどうのクリームソーダ(770円)

※金額はすべて税込です。

ライフの学校とは



福祉施設を地域にひらき、さまざまなひとが集う「学びあいの拠点」にしている社会福祉法人です。現在は、萩の風キャンパスのほかに霞目・上飯田・幸町の全部で4つのキャンパスと畑があり、高齢者福祉、障害者福祉を中心にさまざまなプロジェクトを行っています。



社会福祉法人
ライフの学校
<https://gakkou.life>

萩の風キャンパス 仙台いしわかばやしくかみいいたあさてんじん 仙台市若林区上飯田字天神1-1

【利用案内】※どなたでも利用できます

嫁入りの庭 入居するパートナーと一緒にかつての嫁入り道具のようにやってきた家具や植木のある庭。ベンチには電源も。出入り自由。◎24時間365日(年中無休)

ライフの図書館 福祉や地域の図書が並び、自習室としても利用できます。◎時間＝9:00-18:00(金曜は15:30まで)

駄菓子屋「かみふうせん」 看板猫のふうたもお待ちしています。

◎時間＝10:00-16:00(年中無休)

こども食堂「おかえり」 嫁入りの庭でとれた野菜も使用した料理は好評！◎日時＝第3土曜、12:00-14:00

そのほかのイベント ウェブサイトでご確認ください。

霞目キャンパス 仙台いしわかばやしくかすみのめ 仙台市若林区霞目2-14-26

ウェルカム! カフェ 日替わりはインスタストーリーをチェック！

◎日時＝火～土曜(祝日営業、日・月曜休み)、10:00-16:30

ライフの学校



ウェルカム! カフェ



編集後記

カフェのナポリタンは、昔懐かしいの味！とってもおいしいですよ!! **立花**
カフェの梅しそピラフ、おいしかったです！定期的に通いたい味です。**菅野**
癒しをお求めの方は、ふうたのところまで！ **青砥**
抹茶のパナコッタ、今度食べに行ってみようと思います☆ **片山**
抹茶のパナコッタ、家でもつくってみようと思います！ **高橋**
わたしも癒しを求めに、ふうたに会いに行きたいです！ **佐々木**

お知らせ

みんなの畑にて農福連携事業が本格始動！

株式会社農業耕社ライフと農福連携事業がはじまります。これまで就労支援センターでは畑で野菜を育ててきましたが、より働きやすい環境を整えるために、井戸を掘り、電気を引き込み、トイレや更衣室、シャワー室完備の作業小屋の整備をしています。地域のみなさんへの貸し農園も準備中です。クラフトビールづくりを目指して、ホップの栽培もはじめました。どうぞお楽しみに！



写真：阪本勇

六郷キャンパスのスタッフを募集中！

2024年1月15日オープン予定の六郷キャンパスでは、高齢福祉サービスのほかに、事業所内保育や障害のあるこどもが放課後に通う多機能型サービスなどを行います。ウェブサイトでは、これらの事業内容や地域の歴史などについて紹介しているので、ご一読いただけるとうれしいです。また、給食の自営も予定しており、さまざまな職種のスタッフを募集しているので、ご興味のある方は、ぜひお問い合わせください。



六郷キャンパスウェブサイト <https://gakkou.life/campus/rokugou>